

(1) **will**

条件節の後の主節では必ずwillを使います。「概念を理解すれば、いかにシンプルか気付くでしょう」という意味です。

(2) **going**

be going toの形で「〜に行くつもりです(〜でない限り)」という意味です。

(3) **occupied**

未来完了形「will have + 過去分詞」で「占有していることになる」という意味です。

(4) **hesitate**

条件付き未来で「彼はこの機会について躊躇しません(重要性を理解した時)」という意味です。

(5) **significant**

be going toの後に形容詞と名詞がきます。”significant”は「重要な」という意味です。

(6) **will**

条件文の主節で「勉強すれば、試験に合格するでしょう」という意味のwillを使います。

(7) **If you miss this chance, you will regret it.**

条件文で、条件節は現在形、主節は未来形を使います。条件節の後にはコンマが必要です。

(8) **They are probably going to change their plans.**

be going toを使った確実な予定表現です。

(9) **By that time they will have accomplished all their goals.**

未来完了形「will have + 過去分詞」を使った文です。

(10) **ア**

条件文の主節では必ずwillを使って「大変なことになるでしょう」と表現します。

(11) **ア**

未来完了形「will have + 過去分詞」で「辞めているでしょう」という意味です。

(12) **ア**

条件文の主節でwillを使います。「雨が降れば」という条件に対する未来の結果を示します。

(13) **イ**

「絶対成功するつもり」という確実な予定を表すbe going toを使います。

(14) **We will work on this project, but we will not succeed without your support.**

条件付き未来で「支援がなければ成功しません」という意味のwillを使います。

(15) **By the time you come back here next year, everything will have changed.**

未来完了形「will have changed」で「変わっているでしょう」という意味です。